

簿記ネット試験会場 会場設備・環境要件

2022年6月1日
日本商工会議所

受験機器

試験会場の受験機器が、以下の条件を満たしていること。

※CBT ソリューションズの簿記テストセンターを希望される場合は、要件が異なりますのでご注意ください。

詳細は、CBT ソリューションズ HP (<https://cbt-s.com/>) からご確認ください。

1. ハードウェア

日商簿記2級・3級のネット試験会場が必要となる環境要件（ハードウェア要件）

CPU	OSの最小ハードウェア仕様要求以上
搭載メモリ	8GB以上
空きディスク容量 (ドライブ C)	50GB以上
ディスプレイのサイズ	15インチ以上
表示解像度	横解像度1280以上、FHD (1920×1080) 推奨
テンキーの有無	有することを推奨
OSの種類	Windows8.1、Windows10、Windows11 (マイクロソフト社サポート期間中のバージョン) ※ Windows 8.1は、2023年1月10日まで
プリンタ	試験結果を印字できるプリンタの設置が必要 (白黒、カラーは問いません)

2. ソフトウェア

特になし

通信環境

1. 受験機器とインターネットが、LAN回線等で接続されていること。LAN回線は、有線のもの望ましい。
2. 試験の安定した施行に十分な通信速度を確保できること。

会場規模 (同時に受験する人数)	
10人まで	下り：10Mbps以上の通信速度を担保できること 上り：5Mbps以上の通信速度が担保できること
11～30人	下り：10Mbps以上の通信速度を担保できること 上り：5Mbps以上の通信速度が担保できること 業務用ルーターか同程度の機能
31人以上	下り 10Mbps以上の通信速度を担保できること 上り 5Mbps以上の通信速度が担保できること 業務用ルーター必須

※ADSL接続をご利用の場合は、各社のサービスが2024年3月までに順次終了することから、早期に光回線などに切り替えください。

※FTTH提供地域の場合は、FTTHのご利用を推奨します。

新型コロナウイルス感染症対策

- ①試験監督員、受験者のマスク着用を義務化（受験者がマスクをお持ちでない場合に備え、準備ください。）
- ②十分な換気をおこなう（こまめに窓・ドアを開ける、空調を使って空気の循環等）
- ③会場入口にアルコール消毒液を設置の義務化
- ④毎試験時間ごとにアルコール消毒液でのドアノブやPC機器の消毒清掃を実施
- ⑤受験者の受付時に本人の体調確認および検温を実施
- ⑥受付、待合室、試験室などでの受験者同士の間隔を確保

計算メモ用紙の配付

- ①試験の際、受験者にA4の計算メモ用紙を2枚配付できること。
- ②試験終了後、計算メモ用紙を必ず回収できること。